

平成24年度 第3回市民活動サポートセンター運営委員会 会議概要

平成24年11月22日(木) 18:30~20:00

横須賀市立市民活動サポートセンター

出席委員	10名…浅羽、柏崎、河村、澤田、鈴木、永島、古田、前川、 吉田、渡辺
欠席委員	3名……酒井、根本、早川
事務局	2名……市民生活課 松尾、江南
指定管理者	1名……NPO法人YMCAコミュニティサポート 大島
傍聴者	0名

1 開会

2 報告事項

[意見概要]

(1) 利用状況・利用者の声について

指定管理者及び事務局から、資料1に沿って報告した。

(指定管理者)

平成24年度8月~10月の利用者数は、前年同月より多いため増加傾向にある。利用団体数も同じく、前年と同じか多い月がある。

9、10月のデータベースは、のたろんフェアに参加したいという団体が増えるので、データベースへの登録も増えている。

レターケースは、197/210で埋まりつつある。

情報化支援のうちのたろんメールの配信は、購読強化キャンペーンをしていたので、毎月1件程度だが、増加している。

センター主催講座は、今まで改装をしていたため開催できなかったが、10月から再開している。

(市民生活課)

久里浜及び追浜サポートセンターの利用者数・利用団体数は、前年同月より若干数増加している。

(指定管理者)

活動紹介コーナー利用状況は、12月に何も予定が入っていないので、声かけをしているところである。

利用者の声は、毎月お褒めの言葉が多い。ミーティングサロンと交流サロ

ンとの間が狭く、交流サロンの声により会議ができないという指摘があるが、スタッフで間を調整し、くっつきすぎないように工夫している。「お客を無視する職員がいる」については、詳細がわからないが、気を引き締めて丁寧な対応を心掛けるよう 10 月のスタッフ会議でスタッフ全員に周知徹底した。リソグラフは、原稿を作ってしまうと修正ができない。現状では、印刷する際に上手く出来ない場合は、スタッフに声をかけてもらうようにしているので、スタッフ側でも印刷機の利用者へ気を配ることを徹底していきたい。

(市民生活課)

追浜サポートセンターの利用者の声は、印刷機の調子が頻繁に悪くなることが多いというものだが、リースも切れており、とても古いものなので、現在検討中である。

(2) 夏の市民活動体験報告

指定管理者から「夏の市民活動・ボランティア体験 報告」の資料に沿って、報告した。

(指定管理者)

夏の市民活動・ボランティア体験は、7月14日(土)から始まっており、8月31日(金)まで市内各所で行われた。参加団体は29団体で、37イベント、参加者数は2,152名であった。

7月10日(火)に神奈川県立保健福祉大学で出張PRを行い、4団体がPRに参加した。また、7月12日(火)には関東学院大学で、3団体が初めて出張PRを行った。学生が福祉系に興味があるのと、初めてPRを行ったという珍しさにより、この出張PRは大変盛況であった。

今年度は、よこすかボランティアセンターと共同で行うことができたので、よこすかボランティアセンターの広報網とサポートセンターの広報網により相乗効果が得られた。チラシも多めに作り、配布に力を入れたので、昨年の大学生以下の参加者は、昨年度の99名に対し、今年度は164名得ることができた。特に中学生の参加が多く、部活の仲間に参加したり、先生がクラスの生徒を引率して参加したというイベントもあったそうである。

来年度もぜひよこすかボランティアセンターと共同し、アイデアを出し合って、それを実現させ、子どもたちの参加を強化していきたい。

(3) こたろんフェア（障がい者福祉活動団体フェア）報告

指定管理者から口頭で報告した。

(指定管理者)

2012年11月3日(土)と4日(日)の2日間で10:00~15:00で開催した。こたろんフェアというのは、のたろんフェアに参加している横須賀市内の福祉作業所施設団体が、サポートセンターの入り口付近で物品販売を行うというものである。東北の被災地の作業所物品も販売したところ、完売であった。

(4) のたろんフェア 2013 の進捗状況

指定管理者から「のたろんフェア 2013 の進捗状況 フェア参加団体リスト」の資料に沿って、報告した。

(指定管理者)

今年度ののたろんフェア 2013 は、平成 25 年 2 月 9 日 (土) と 10 日 (日) に開催する。

参加団体数 71 団体、この中でのたろんフェアに初めて参加する団体は 8 団体、昨年不参加で今年は参加する団体は 4 団体である。

12 月 14 日 (金) に参加団体の説明会がある。

1 月 27 日 (日) にサポートセンター周辺でクリーン大作戦、2 月 2 日 (土) にはショッピングでプレイベントを行う予定。

会津若松からキャラバン隊が来る予定なので、被災地の話も聞くことができる。

2 月に向けて着々と準備が進んでいる。

(5) 市民協働推進セミナーについて

市民生活課から「市民協働推進セミナー」のチラシに沿って、概要の説明をした。

また、2 月 26 日 (火) に市民協働推進の集い (Facebook の体験で仲間づくり) を行うことを周知した。

(6) 指定管理者の月例評価について

市民生活課から「指定管理者の月例評価について」の資料に沿って、市が毎月行っているサポートセンターの指定管理者の評価の仕方を説明した。

4 審議事項

(1) 市民公益活動団体について

指定管理者から前回の運営委員会以降の新規登録団体の説明があり、新規7団体中7団体を公益団体とすることが承認された。

(指定管理者)

削除した団体6団体のうち、4団体はすでに活動をしていないとのことであった。

(委員)

少人数の団体もあるので、同じ分野の団体同士で活動できないか。

(指定管理者)

分野ごとに交流会をするなど、団体同士を結びつける活動をしていきたい。

5 その他

(1) 意見交換会について

(市民生活課)

次回の運営委員会まで間があるので、1月25日(金)18:30から意見交換会を開催する。

(2) 次回の運営委員会について

(市民生活課)

次回の運営委員会では、最大連続で6年までとなっている運営委員の任期替え(公募)について説明する。

6 閉会

以上